

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和元年5月27日（月）

2 確認箇所

H4タンクエリア

3 確認項目

半割ドラム缶とその周辺の状況

4 確認結果の概要

令和元年5月24日に、H4タンクエリアで半割（上部半分程度がない）ドラム缶が発見されたことから東京電力から対応状況等を聴取するとともに現物を確認した。

（聴取内容）

- ・ドラム缶は周辺で除草作業をしていた作業員が発見したものである。
- ・ドラム缶の内容物は溜まり水と土砂（草の葉等）であったが、内容物の漏れは確認されなかった。
- ・ドラム缶はこの1缶しか見つかっていない。
- ・溜まり水はポリタンクに入れて、土砂はウェスで拭き取り回収済みであり、現在は1号機タービン建屋内に仮置きしている。後日適切に処理する。
- ・ドラム缶が残置されていた理由は不明である。

（現場確認結果）

- ・内容物を取り除いたドラム缶はシートで養生されており、さらに立入禁止措置が講じられていた。（写真1）
- ・ドラム缶の北西側に茂みがあったため、他に同様なドラム缶が残置されていないか確認したが、特に異常はなかった。（写真2）



（写真1-1）

ドラム缶発見場所（赤丸）



(写真1-2)

シート養生及び立入禁止措置



(写真1-3)

「汚染有り (移動禁止) 後日、処理予定」と表示あり



(写真2)

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。